

南丹市国際交流協会などが主催した国際交流事業が八木町内で開催。今年度で3回目を迎え、府内に住むフランス、インドなどの留学生12人が参加しました。午前中は、日本独自の雰囲気が残る八木酒造を見学した後、大堰川でカヌーの乗艇を体験。初体験の参加者もすぐにパドル操作に慣れ、軽やかに水面を移動していました。午後からは、大堰川緑地公園で、八木町グラウンドゴルフ協会の皆さんと昼食を共にした後、グラウンドゴルフをプレー。大学生活などの話を花を咲かせ、スコアを競う中で、日本文化に触れる楽しいひと時を過ごしました。



▲用意された昼食のカレーをみんなで食べました

「留学生・南丹市で日本の文化を満喫」

(10/8) フィールドトリップinなんたん

みんなのひろば

まちの話題を紹介します



▲山伏の祈禱に感謝して大和舞を舞う女神(能「葛城」)

降雨のため美山文化ホールで開催された美山かやぶき薪能。市内外から来られた約350人が、狂言と能を鑑賞されました。

狂言は「附子」が、能は「葛城」が演じられました。また、開演に先立ち、8月下旬から稽古を積んできた地元小中学生が能を披露。観客席から大きな喝采を受けていました。なお、当日出演した美山中学校1年生の黒田秋さんは、11月6日に京都会館第1ホールで行われた、第26回国民文化祭・京都2011の閉会式グランドフィナーレにも出演されました。



▲能「岩船」を演じる黒田さん

「拍手喝采！地元小中生も能楽披露」

(9/17) 第11回能楽の夕べ「美山かやぶき薪能」

「農業を中心とした多様な活動が評価」

(10/25) 豊かなむらづくり全国表彰事業



◀「なごみ農園」の前での現地調査の様子

農林水産省が農林漁業の振興を核に、生活や文化などを含む幅広い地域活動を表彰する「豊かなむらづくり全国表彰事業」近畿ブロックで、日吉町殿田の農事組合法人大向営農組合が近畿農政局長賞を受賞されました。農業の継続が困難な中、法人化、水稻・黒大豆の栽培や体験農園の開設、また地域住民の交流による活性化イベントに主体的に参画しました。地域づくりの中心的な役割を担う活動内容が、高く評価されました。